



# 越谷市議会議員 福田あきら

活動報告レポート『GET GOAL!』 No.4 2012年春号

〒343-0046 越谷市弥栄町4-1-120  
TEL/FAX 048-978-3335  
Mail [info@akira-fukuda.com](mailto:info@akira-fukuda.com) HP <http://akira-fukuda.com>

※本活動報告レポートは、福田あきら自身が構成(文書/デザイン)をすべて担当しており、印刷部分だけをインターネット専門業者に依頼することにより、最小限の費用にて作成しています。



## バス路線等の公共交通空白地域を考える！ ～公共交通網整備推進特別委員会設置～

### 3月議会 決定事項から

市民の皆様からの交通危険地帯の改善や、公共交通空白地帯の解消に対する要望は日々大きくなっていきます。そこで議会として積極的に公共交通について考えていくべきとの動きが広がり、『公共交通網整備推進特別委員会』が設置されることが決定しました。私も先駆けて9月議会の一般質問や任意の勉強会で『条例を作り、正式な会議にしていこう』との意見を言わせて頂きました。本特別委員会が設置されたことにより、**自分がやるべきと考えていたことが一歩実現に近づいた**と言えます。しかしながら、やっとスタートラインに立ったというところです。

私も委員に選任されましたので、しっかりと本課題について取り組んでいきたいと思っております。また、他の自治体の事例(コミュニティバス)を勉強するために行政調査に行ったり、警察と危険地帯の解消のために信号設置についての



小金井市にコミュニティバスの行政調査にいきました

意見交換を行ったりしながら、課題解決にむけた取り組みを始めています。

### 3月議会 予算特別委員会から

3月2日(金)～8日(木)の5日間(土日は除く)にかけて予算特別委員会が開催されました。私は委員会のメンバーではなかったので、(私は決算特別委員会の担当でした)5日間しっかりと傍聴させて頂きました。やはり民生費(社会福祉及び生活保護等に要する費用)や国民健康保険介護保険、に関する質問が多くを占めていたと思います。これは少子高齢化社会のなか、増大しつつある予算部分に注目が集まっている証拠です。  
※下記平成24年度当初予算案はすべて可決されました。

#### 【平成24年度当初予算】

一般会計	約820億	(対前年対比 1.2%減)
特別会計	約621億	(対前年対比 7.0%増)
病院事業会計	約113億	(対前年対比 2.2%増)
合計	約1,554億	(対前年対比 2.2%増)

#### 予算特別委員会での主な審議事項(所属会派から)

- 【民生費】
  - ・民生・児童委員の負担増が指摘される中、増員の考えは？
  - ・成年後見事業と地域包括支援センターとの役割分担は？
  - ・障がい者グループホーム整備の考えは？
- 【衛生費】
  - ・災害廃棄物の不燃ごみの受入れの考えは？
- 【消防費】
  - ・災害時における市内の救急告示医療機関との連携は？
- 【教育費】
  - ・スクールソーシャルワーカーの市独自採用の考えは？
- 【国民健康保険特別会計】
  - ・特定健康診査未受診者に対する勧奨通知の効果は？
- 【介護保険特別会計】
  - ・介護ボランティア制度拡充の考えは？
- 【病院事業特別会計】
  - ・医療連携室の職員体制拡充と専門職採用の考えは？

## 『福田あきら』ただいま情報発信中

ほぼ毎日更新中!

①ホームページ <http://akira-fukuda.com>



②ブログ(日記)  
<http://blog.akira-fukuda.com>  
→越谷市議会議員としての日々の活動を日記形式にて公開中



③facebook(フェイスブック)コミュニティ  
<http://www.facebook.com/> 左記より福田あきらを検索！  
友達の申請をお願いします。より身近な活動を情報発信しています。



※市民の皆様から相談を頂きました件についても、出来る限り掲載をしていく予定ですので、ぜひご確認ください。また普段疑問に思っていることなど気軽にご相談ください。

### 福田 あきら(36歳) プロフィール

【所属会派】 民主党・ネット・無所属の会 【常任委員会】 教育・環境経済常任委員会  
【会派内担当】 会計 【その他役割】 越谷・松伏水道企業団議会議員

- 経歴
  - 1975年 越谷市に生まれる(昭和50年5月28日生まれ)
  - 1982年 清浄院幼稚園卒園
  - 1988年 越谷市立桜井南小学校卒業
  - 1991年 越谷市立越谷北中学校卒業
  - 1994年 埼玉県立越谷北高等学校理数科卒業
  - 1998年 法政大学法学部法律学科卒業
  - 2000年 現:伊藤忠テクノソリューションズ(株) 入社  
⇒IT企業のサラリーマンとして10年勤務
- 資格 基本情報技術者/宅地建物取引主任者等
- 家族 妻と3歳の長男
- サッカー選手としての経歴
  - ・越谷フットボールクラブ(小学校1年～6年/社会人)
  - ・越谷北中学校サッカー部(埼玉県代表選抜選手)
  - ・越谷北高等学校サッカー部(埼玉県代表選抜選手)
  - ・プリマハムフットボールクラブ土浦
  - ・水戸ホーリーホック【現/リーグ2部】
- 主な成績
  - 全国社会人サッカー選手権大会優勝
  - 福島/広島国民体育大会(国体)サッカー優勝
  - など三度の日本一を経験





## 3月議会・会派代表質問から

3月議会は、議員個人の一般質問ではなく、会派の代表者が質問を行う『代表質問』という形式がとられています。(越谷市議会には6つの会派が存在しておりますので、6名が代表質問をしました。)私が所属している民主党・ネット・無所属の会は、会派代表の玉生議員が、会派で特に力を入れている『地域医療の充実』や『第4次総合振興計画の進捗状況』等について質問をしました。市長からは、計画に沿ってしっかり取り組んでいきたいとの趣旨の答弁がありました。



まちづくりの基本となる『第4次越谷市総合振興計画』と『越谷市都市計画マスタープラン』

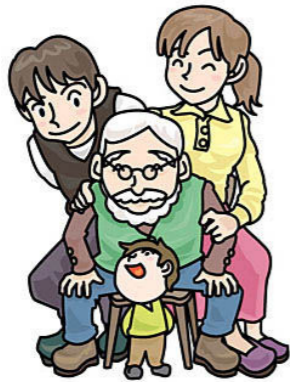
## <民主党・ネット・無所属の会代表質問項目>

- 1. 地域医療の充実に向けて**
  - ①市立病院の機能強化について
  - ②市立病院の財政改革について
  - ③小児夜間急患診療所の継続と(仮称)成人夜間急患診療所の早期開設について
  - ④医療と介護の切れ目のない対応について
  - ⑤市民参加による地域医療の充実について
- 2. 東日本大震災復興支援と越谷市の放射線対策について**
  - ①東日本大震災復興支援について
  - ②越谷市の放射線対策について
- 3. 第4次総合振興計画の進捗状況と財政改革の推進について**
  - ①第4次総合振興計画の進捗状況と今後の見通しについて
  - ②越谷駅東口市街地再開発事業について
  - ③市債等の推移と自主財源の確保について
- 4. 循環型社会の構築と自然環境の確保について**
  - ①循環型ごみ処理の推進について
  - ②省エネルギー推進と再生可能エネルギーの普及について
  - ③自然環境の確保について
- 5. 越谷らしさの創出について**
  - ①こしがやブランドの推進について
  - ②フィルムコミッションの充実について
  - ③いちご観光農園について

## 3月議会・主な議案等から

### 介護保険料が改定

介護保険料条例の改正議案では、第一号被保険者の介護保険料、月額2,900円を4,100円に増額するという内容の提案がされました。所得階層区分を細分化し、低所得者に配慮していること、介護保険料をあげない場合は介護保険会計はひっ迫し、今後の介護需要の伸びに対応できなくなるなどの理由から議案に賛成いたしました。



### 前立腺がん検診助成へ (予算特別委員会から)

現在前立腺がんは(男性におけるがん)の罹患数は肺がん、胃がんに次ぐ3位であり、今後は2位になると予想されています。前立腺がんは進行具合によらず、症状が、あまり変わらない、症状が出た時にはすでに末期であることが多いと言われていいます。そのような状況の中、出来るかぎり検診によって、がんを早期発見する必要があると判断し、各種がん検診同様に、助成をすることを決定いたしました。対象は50・55・60・65・70・75才の男性となります。



### 請願『消費税増税は行わないよう国に意見書の提出を求める件』に反対

低所得者への負担増、中小企業への影響、軍事費削減や大企業優遇税制の見直しの必要性を理由として、請願が提出されました。未曾有の大震災から復興を目指す中、そして景気の低迷の中、消費税増税を喜ぶ国民は誰ひとりいないと思います。では、そんな状況下でなぜ政府は、消費税増税による財源を必要とした社会保障/税一体改革の必要性を訴えているのでしょうか？私たちが会派は下記①～③を主な理由として請願に反対をいたしました。

- ①超少子高齢化社会の中、現状の社会保障の維持・拡充には大規模な財源が必要であること
- ②財政破綻を回避しなければならないのと同時に、未来の子どもたちにこれ以上『つけ』を残すことはできないこと
- ③増税分は全額社会保障財源化し、国民に還元することが明確になっていること

## 議員研修会より

### 自治体の住民獲得競争始まる！

1月30日議員研修会が開催されました。テーマは『市議会議員が発信する地域再生戦略』で(財)地域開発研究所主任研究員の牧瀬稔氏を講師にお招きし講演を聞きました。色々話を聞きましたが、重要な点は『これから本格的に自治体同士の住民獲得の戦いが始まる。住民を獲得するためには住民に選ばれる自治体にならなければならない』ということです。要するに、住民が増えなければ、税収入があがらない。この人口減少社会のなかで、どのように住民を増やし、自治体の財政の基盤である税収入を確保するか？ということです。すべての住民に公平にサービスをしていかなければならない自治体ですが、その中にありながらも、住民獲得におけるターゲット層を絞り、自治体の特徴をつくりだす成長戦略を描き、それを確実に実行していかなければならないということを、力説をされていました。※その手段に1つが地域ブランドであったりするわけです。

そして最後に『議員は選ばれる自治体をつくるために政策の立案をしっかりとやっていくことが重要である』ということを改めて学びました。政策立案は、議員になった当初から自らの目標にしていることですので、引き続き越谷の現状、課題を正確に把握し、しっかりと活動していきたいと思えます。



選ばれる自治体になるために、行政は魅力あるまちづくりを実施する必要となる。

## 福田あきらの政策工程表

### 越谷市議会議員 福田あきら 政策実施のに向けた工程表(2012年3月22日時点)

政策	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	ゴール	進捗
<b>【政策1】地域に根ざしたまちづくり</b>						
①地元産業	越谷の特徴を活かした産業モデルの創出 若手経営者の育成・支援モデルの強化	質9 質12 質9	→	→	都市型農業の進展 都市型農業への若手参入モデルの促進	9月、12月一般質問実施 12月は地域ブランド 9月一般質問実施
②防災(災害対策)	IT(システム)からみた越谷市の防災体制のチェックと改善	質6 質12	→	→	調査(一般質問等)とその改善の実施	6月、12月(治水)一般質問実施、今後改善点チェック
③地域医療	予防医療の推進	→	→	→	ご年配の方のスポーツ促進・(特にテニスコール)	今後
④自然環境	河川の美化、公園等の芝生化など	→	→	→		県事業:水辺再生プランを調査
⑤イベント	元気なまちづくり(地域イベントの活性化) (自治会の活性化) (公共交通網の拡充)	質9 質12 特3	→	→	イベントへの参加と問題点の改善 自治会の活性化 公共交通網拡充へ前進	公共交通網整備推進特別委員会の設置
<b>【政策2】『無駄の排除』と『選択と集中』</b>						
財務状況から傾向や問題チェックと改善	決9 予3	→	→	→	継続したチェック改善	予算委員会をすべて傍聴しチェック活動を実施
<b>【政策3】教育環境、子育て環境の整備</b>						
子育て環境の整備(待機児童問題)	調12	→	→	→	待機児童一桁 その他問題の指摘改善	他市の状況調査実施済み
学校図書館の拡充	→	→	→	→	学校司書等の配置の継続	講演資料などを調査中
<b>【政策4】ご年配の方へのIT活用の推進</b>						
Cityメールの推進/パソコン・携帯電話教室の開催	→	→	→	→	Cityメール普及活動	Cityメール普及活動中
<b>【政策5】徹底した情報発信</b>						
行政/議会/国政に関する情報をブログにて発信	281	→	→	→	年間250件発信	ほぼ毎日発信中
<b>【その他】市民の皆様からのご意見募集</b>						
その都度一常に活動・常にチャレンジ	→	→	→	→	すべての案件において誠実な対応	ご相談を頂いた件対応中
<b>【報告】議会レポート報告</b>						
議会レポート		議会ごとにレポート作成(7月、10月、1月、4月)			16回/4年	4回
議会報告会		半年に一回開催(10月と4月予定)			8回/4年	0回(4月後半予定)

尚、政策の詳細および行程表の詳細は  
HP <http://akira-fukuda.com>に記載しております。

記号説明 → 事前調査/準備作業/審議 → 実行

● 質...一般質問(数字は実施月) 調...調査実施 予...予算特別委員会 決...決算特別委員会 数字...回数を表す 特...その他特別委員会